

中等部153名、高等学校465名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。そして、保護者の皆様、お子様のご入学心よりお祝い申し上げます。

少子化の折、私立・公立とも入学定員を充足しない学校が多い中、中等部・高校とも定員を大きく上回る、中・高合わせて618名という過去最高の入学者数を得て、今年度をスタートすることができました。この6年間「変わる！静岡翔洋」「夢中って無敵」というスローガンを掲げて、本校の新しい教育方針、教育内容を広く訴えてまいりました。この入学者の数は、私達にとって、大変勇気づけられることであり、大きな自信となります。本校を選んで頂いた皆さんに心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

さて、新入生の皆さん。皆さんが来校されたオープンキャンパスや学校説明会で私が言った「人生で一番短い3年間が始まる」という言葉を覚えているでしょうか。まだ小学校6年生であった皆さんには難しかったかもしれません。中学生であった皆さんはこの言葉の意味を理解できたと思います。楽しく充実した時間はあっという間に過ぎてしまいます。反対につまらない時間、退屈な時間は長く感じら

れてしまうものです。中学時代、高校時代が充実し、楽しく、感動に満ちたものであれば、きっとあっという間に過ぎ去ってしまうでしょう。できれば時間が止まってほしいと願うはずです。

今日、皆さんは、その「人生で一番短い3年間」のスタートを切るのです。

もちろん、その「人生で一番短い3年間」を手にするためには、人生で一番たくさんの量の汗や涙、努力が必要とされるのです。皆さんに与えられた時間は1000日です。頭にも、心にも、身体にも、もう出し切れないというほどの精一杯の青春の汗を流してください。

世界は今未曾有の危機の中にあります。新型コロナウイルスが世界中に蔓延し、いまだに出口が見えない状況です。しかし、過去においても人類はさまざまな脅威や困難、見えない恐怖に遭遇してきました。そして、そのたびごとに、人は知恵を出し合い、工夫し、研究して多くの不幸や苦しみ、悲劇を克服してきたのです。今回も我々の目の前に立ちはだかっている脅威に敢然と立ち向かい、必ず克服し、前進して行くものと信じます。

同時に、このウィルスと同じように恐ろしいものは何かというこ

とも、私たちは学んだと思います。それは、差別と流言飛語、つまり、根拠のない噂に惑わされるということです。この二つの行動がいか  
に恐ろしく、人の心を殺伐とさせるか。ウィルスに感染した人をあたかもその人の罪であるかのように非難し、排除し、攻撃する。また、根拠のない噂を信じた結果、日用品や食料品が店の棚から消えるという現実も目の当たりにしました。

人々がパニックに陥った時、一番、考えなければならないことは何か。それは、正しく恐れること、冷静な判断をすること、自己中心になるのではなく、他者に思いを寄せることであると考えます。

皆さんは賢い選択をすることができる人間にならなければなりません。なぜ勉強をするのでしょうか。それは、正しい判断ができる人間になるため、流言飛語、噂に惑わされない人間になるため、人を差別し排除しない人間になるためです。そして、今の社会のどの分野で自分の役割を果たしながら、世界の幸福、人類の平和に貢献できるのかを探するために学ぶのだと思います。そのための1000日であるのです。

2020年のスタートは皆さんにとって、卒業式や入学式が平常

通り開催されずに、悲しく残念な思い出、悔しい思い出となったかもしれない。しかし、3年後の2023年3月には「あの時はあのよ  
うな形の卒業式、入学式だったけれども、今となっては良い思い出、  
懐かしい思い出です」と言えるような実り多い感動に満ちた「人生で  
一番短い3年間」にしようではありませんか。

1000日のドラマは今日からスタートします。汗かく青春、夢  
中って無敵、そんな青春を送ってほしいと思います。

満開の桜の下、碧く光る太平洋と秀麗富士がみなさんの門出をお  
祝いしています。素晴らしい学校生活となることを祈念いたしまし  
て校長の中等部第72回・高等学校第22回入学式の「告辞」とい  
たします。入学おめでとう。